

「在宅避難」

～まずは、自宅を最高の避難所に！～

「在宅避難」とは、災害が発生した際、自宅で身の安全が確保される場合には、避難所に向かわずそのまま自宅で避難生活を送る方法です。そもそも避難とは、「難を避けるための行動」なので、避難所に向かうことだけが「避難」にはなりません。でも、電気もガスも水道もない自宅にとどまるには、どんな備えが必要でしょう。避難生活に備え、自力で生活を継続できる備えを事前におきましょう

◆チェックしてみよう◆

- 飲料水や食料
～水や食料などを多めに買い置き、賞味期限が切れそうなものから消費し買い足していく“ローリングストック”がオススメ～
- 衛生用品や生理用品
- 携帯トイレなど災害時の備蓄トイレ
- ライトや電池など照明器具
- 日常的に使う薬など医薬品
- 上着や手袋、カイロ、暖房器具など季節用品
- 眼鏡、おむつ・ミルクなど個人の必需品
- ラジオなど情報収集ツール
- 家具の固定やドアの開閉など室内の安全確保



家族間で予めルール作りをしておくことで、スムーズに生活できます。・懐中電灯等の使用方法、設置場所・水の使用量、用途や量、トイレの水を流すタイミング(トイレ、調理、風呂・洗面等)・カセットコンロやガスボンベの保管場所など



なつこのつぶやき

作/垣内奈津子

いつまでも住み続けたいまち江名子校区

えーまち (e-machi)

寄せ植え講習会

12月17日(日)、午後と夜の2回に分けて「寄せ植え講座」を開催しました。今回は、「わくわく春の訪れ」をテーマに、葉ボタンやパンジーにチューリップやヒヤシンス、アネモネなどの球根を使った寄せ植えをしました。

参加された31名の皆さんは、寄せ植え華道協会の皆さんの指導を受けながら、すてきな鉢を仕上げることができました。



市長と語る会

11月22日(水)、上江名子ふれあいセンターにて「市長と語る会」が開催されました。江名子校区の実情や課題、市政への願いなどについて、校区を代表して平井まち協会長から、次の4点について要望・提案をさせていただきました。

- 江名子川、山口川の河川改修や、防災対策等、市民が安心・安全に住み続けられるまちづくりについて
- 江名子・松之本線の早期完成やそれに伴う道路整備・交通安全の確保について
- 高齢者や障がい者をはじめ誰もが利用しやすい公共交通網の整備や支援について
- 地域の方々が安心して安全にくらせるよう、桜ヶ丘町内会の復活への方策について

引き続き田中明高山市長から、要望・提案内容に触れながら、市行政の進捗状況や、市長の思い等について語っていただきました。

今回は、残念ながら、一般参加者からの発言の機会はありませんでしたが、このような形で直接市長と語る機会を設けている校区やまち協はわずかですので、今後も大切に継続していきたい事業です。【町内会部会】



1月1日に発生いたしました「能登半島地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さま、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。江名子校区まち協事務所入口に義援金箱を設置していますのでご協力をお願いします

まち協クイズ37

まち協クイズNO37をお届けします。

前回は隠れていたものは、皆「魚」でした。

今回の五つはなんでしょう? まとめて何ですか?

なお、諺には、苦しい時に助けられたり、迷った時に救われたりする、「教え」が備わっています。今回の諺には、どんな「教え」が含まれているか、家族みんなで話し合ってみてください

前回一番目の諺「腐っても鯛」は、本当に優れた者は、盛りが過ぎても、それなりの値打ちを失わないということ。日本では昔から、鯛は一番上等の魚とされ、少々腐っても鯛は鯛なりの価値があるということ。

- ア ()の行水
- イ ()百まで 踊り忘れず
- ウ ()が葱(ネギ)を背負って来る
- エ 能ある()は 爪を隠す
- オ 掃き溜めに()

※回答は次回のこの欄で紹介いたします。

前回の解答 ア鯛 イ鯉 ウ鰯 エ泥鰌 オ鯉 【魚】

解答用紙

答えを記入して2月16日までにまち協事務所へお届けください。抽選で正解者10名にプレゼントを差し上げます。FAXによる応募もOKです。

解答

ア	イ	ウ	エ	オ
まとめて				

お名前 _____

ご住所 _____

連絡先 ☎ _____

■ご応募先 FAX77-9984

「おでかけタクシー便」出発!!

高齢者の外出・買い物を支援する「おでかけタクシー便」が運行を開始しました。12月22日(金)は、80歳代中心の12名の方が乗り合わせ、市内のスーパーへ出かけられました。

当面は、毎週火曜日・金曜日に、自宅から市内のスーパーまでの『おでかけタクシー便』を、定額(1往復1,000円、片道500円)で運行します。利用いただくには、「利用者登録」と「利用申し込み」が必要です。各町内会、長寿会を通して配布した案内チラシをご覧ください。江名子校区まちづくり協議会までお尋ねください。

地域別市民意見交換会

11月29日(水)には、江名子小学校第2体育館で、市議会の水門議長、水野議員、岩垣議員、各町内会やまち協の役員をはじめ地域の皆さん約30名が参加し、意見交換がなされました。

江名子・松之本線の早期完成、子どもたちの遊び場の確保、高齢者等の買い物支援、厚生病院の跡地活用等、主に江名子校区に関わる質問や意見、ゴミ処理場、火葬場、市中心部や駐車場周辺の交通渋滞、駅西地区の開発等の市行政に関わる質問や意見、また、除雪や排雪、町内未加入問題、Uターン・Jターン対策、市民の集える文化施設の実現等、参加者のほぼ全員から実に多くの発言がありました。また市議からも、現状や今後の議会運営に向けての意見をいただくことができ、有意義な意見交換会となりました。



デジタル回覧板をご活用ください

江名子校区では、これまでの回覧板の他に各種案内や行事等の出欠確認などのやり取りができるよう、役員・委員をはじめ一般の方の登録を進めています。

このアプリは、平常時は、従来の回覧板や配布物等による情報の取得をスマホで実現し、いつでも、どこでも取得でき、変更等の緊急性の高い情報も素早く発信・入手でき、自分のベストタイミングで解答できるようになります。

もしもの災害発生時には、平常時の「運営システム」から「災害時安否確認システム」に切り替えて、いち早い避難行動への情報提供や、利用者自身の安否状況をすぐさま発信することができるようになります。

今後、校区の多くの皆さんに活用いただけるよう、具体的に案内(全戸配布、まち協事務局に配置)をしますのでご覧ください。活用いただくためには登録が必要です。まずは、事務局までご連絡ください。



今後の事業案内

わいわいワイン会

日時：2月9日(金) 19:00~21:00
会場：上江ふれあいセンター
参加費：2,000円
申込締切：1月31日(水)



ドッジボール大会

日時：2月24日(土) 10:00~13:00
会場：江名子小学校体育館
★おにぎり・豚汁あります



ボウリング大会

日時：3月24日(日) ①13:00~ ②15:00~
会場：プレイビー
参加費：500円(小学生未満無料)
申込締切：3月15日(金)



子ども会活動も元気に復活しています



クリスマス会

下江名子町子ども会育成委員 清水 幹子

新型コロナの5類移行後、中止や自粛を余儀なくされていた子ども会活動も以前のような活気を取り戻し、12月には多くの町内子ども会で「クリスマス会」が実施されました。

12月23日に公民館で行われた下江名子町子ども会のクリスマス会には、70名もの子ども達が参加しました。ゲストでお迎えしたピエロ姿の谷口さんにバルーンアートを見せて頂いたり、新聞ゲームをしたりして、大いに盛り上がり、楽しい時間を過ごすことができました。



新入生歓迎会を終えて

昨年5月、4年ぶりに、下江名子町子ども会員が一堂に集まり、新入生歓迎会を行いました。

4年生以下の子にとっては、初めての子ども会行事。リーダーとなり会を進める中2の子は、4年生の時で記憶が途切れているのです。しかしながら、子どもたちが以前経験して楽しかったという記憶は残っているもので、それを元に考え進めていく中2の頼もしさもありました。それまでの代々のリーダー達が楽しませてくれたことが受け継がれ、縦の繋がりや地域の繋がり的重要性も改めて感じました。

今回の会では、80名という約8割の子ども会員が参加してくれたことを思うと、やはり多くの子が望んでいた大事な行事だと強く実感しました。新1年生のかわいい笑顔と、それを見つめる子ども達の温かく優しい目、みんな楽しんで笑い声が響く素敵な時間でした。

1日遅れのクリスマス会

荏名団地町子ども会育成委員 國政 隆二

12月26日、荏名団地公民館にて4年ぶりにクリスマス会を開催することができました。ここ何年かはクリスマスケーキが自宅まで届いていたコロナ禍のクリスマス。子どもたちはケーキがもらえてニコニコはしていましたが、何か物足りない表情をしていました。

現在、荏名団地町の子ども会会員数は17人です。何とか全員参加の会にしたいと、クリスマスが終わった次の日26日になってしまいました。とても楽しいパーティーができたことを本当にうれしく思いました。学年の枠を超えてワイワイとゲームをしている子どもたちの表情は、見ているだけでもホカホカと幸せな気分になりました。



一年の歩み

上江名子町子ども会育成委員 谷口 善次

- 4月29日「子ども会出店(でみせ)」
賀茂神社例祭に合わせ、中学2年生が中心になりお菓子などを販売しました。
- 5月初旬「新小学1年生を迎える会・中学3年生を送る会」
新型コロナ5類移行後間もなかったため、会は中止しプレゼント配付のみとしました。
- 夏休み「ラジオ体操」
上江ふれあいセンター・江名子小学校職員駐車場にて開催、最終日にプチプレゼントを配付しました。
- 8月6日「夏の子ども会」
上江ふれあいセンターで、今年初めてのイベントを開催しました。41名が参加し、ビンゴやゲームを楽しみました。
- 12月16日「クリスマス会」
上江ふれあいセンターで開催し、43名が参加しました。夏の子ども会と同様にビンゴやゲームを楽しみ、参加者にクリスマスケーキをプレゼントしました。

